

1. 遺跡名 山王堂東谷やぐら群
(さんのうどうひがしやつ)

2. 所在地 鎌倉市大町3丁目

3. 時代 中世

4. 調査概要

本やぐら群は、今回で5回目の調査である。これまでにやぐらは10基発見されている。

今回調査を実施した11号やぐらは、天井から崩落した岩盤で埋没していた。天井部など岩盤の表面にはやぐら構築時の工具痕が顕著に認められた。

遺物は、中世の土器(かわらけ)などが出土している。

本やぐらは、中世段階で埋め戻されずに廃絶され、天井部などが自然崩壊し、後世の改変を受けなかったと考えられる。



11号やぐら内部(入口から見た奥壁)



11号やぐら内部(奥壁から見た入口)